

平成24年度 星ヶ丘病院 病棟・外来・在宅部門の方針

1. 病棟方針

部 署	診療の方針	看護の方針
A-1 病棟	身体合併症病棟（開放） ・精神疾患を踏まえ、身体合併症の治療を行います。	・身体合併症の改善に努めます ・地域生活への移行に努めます
A-2 病棟	精神科急性期治療病棟（閉鎖） ・発生初期の治療に重点を置き早期退院を目指します ・入院から3カ月以内の退院を目指した治療を行います。	・急性期精神症状に応じた看護を提供し、早期回腹を促すとともに早期退院が実現できるよう、医療スタッフとの協力・連携の拠点としての役割を果たす
A-3 病棟	治療病棟（閉鎖） ・重度の精神障害や症状固定、改善困難等、閉鎖された環境での治療が必要な患者へ治療を行います	・退院をめざし家族や地域へのサポートにつとめる
B-1 病棟	老人性認知症疾患治療病棟（閉鎖） ・精神症状及び行動異常が特に著しい重度の認知症患者を対象とした、急性期に重点をおいた治療を行います。 ・生活機能回復のための訓練を行います。	・多職種とパートナーシップを図り、ご家族に地域生活に向けた働きかけを行います ・認知症看護の専門性を高め、看護の質の向上を目指します
B-2 病棟	精神療養病棟（男性開放） ・長期にわたり療養が必要な患者に治療を行います。 ・基本的日常生活の自立を目標に治療を行います。	・患者一人一人の問題を捉え生活の場が在宅施設へ移行できるよう働きかけます
B-3 病棟	精神科一般病棟（男女混合開放） ・長期にわたり療養が必要な患者に治療を行います。 ・機能訓練として作業療法を行います。	・看護ケアを通し生活の質を高める援助をします ・家族や地域との関わりを通し退院支援を推進します
C-1 病棟	一般病棟（男女開放） ・脳血管性疾患や整形外科的疾患等を抱え身体リハビリテーションが必要な患者に身体機能及び生活機能回復のリハビリ療法を行います。	・退院調整の充実を図ります ・在宅介護の支援を行います
C-2 病棟	社会復帰訓練病棟（開放） ・退院後の生活に役立つ技能の訓練や治療を行います	・患者さんとの信頼関係を築き、退院支援の推進につとめます

2. 外来・在宅部門方針

部 署	診療の方針	看護の方針
外 来	・精神疾患のため、社会生活を営むことが著しく困難な通院患者、家族に対して、治療計画のもとに危機介入、対人関係の改善、社会適応能力の向上を図るための指示等の働きかけを行います。	・地域生活の継続ができるよう支援する
ダイケア	・再発防止と社会生活機能の回復を図るために、集団活動を用いて、個々の利用者への個々の治療プログラムを提供します。	・健康的な生活や社会経済活動への参加に向けて、一人一人にあった個々の支援プログラムを提供します